

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度九州における川づくり技術向上検討業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・「九州川づくり向上会」に係る運営補助 1式 ・魚類予測プログラムの活用検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森田 康夫 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 6年11月 6日
契 約 業 者 名	令和6年度九州における川づくり技術向上検討業務八千代・建設環境研究所設
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区舞鶴3-9-39
契 約 金 額	25,872,000円(税込み)
予 定 価 格	25,872,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年11月 7日
履 行 期 間 (至)	令和 7年12月19日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度九州における川づくり技術向上検討業務
2. 履行場所 福岡県博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区舞鶴3丁目9番39号
会社名：令和6年度九州における川づくり技術向上検討業務
八千代・建設環境研究所設計共同体
電 話：092-778-2001
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州における「川づくり」技術の向上に向けた取り組みに関して、「九州川づくり向上会」の開催に係る資料作成・会議運営補助及び魚類予測プログラムの活用検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ・「九州川づくり向上会」の開催に係る資料作成・会議運営補助 1式
- ・魚類予測プログラムの活用検討 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「特記仕様書第11条1.～4.に示す「ワーキング」や「推進部会」において、有用となる参加者からの意見抽出方法およびその取り纏め方法についての九州の河川特性を踏まえた留意事項について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、及び評価テーマの「特記仕様書第11条1.～4.に示す「ワーキング」や「推進部会」において、有用となる参加者からの意見抽出方法およびその取り纏め方法についての九州の河川特性を踏まえた留意事項について」に対する技術提案について、与条件と整合し、着眼点、問題点、解決方法等が記載されているとともに、業務実績などが例示されており、提案内容の説得力が十分に示され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川工事課長